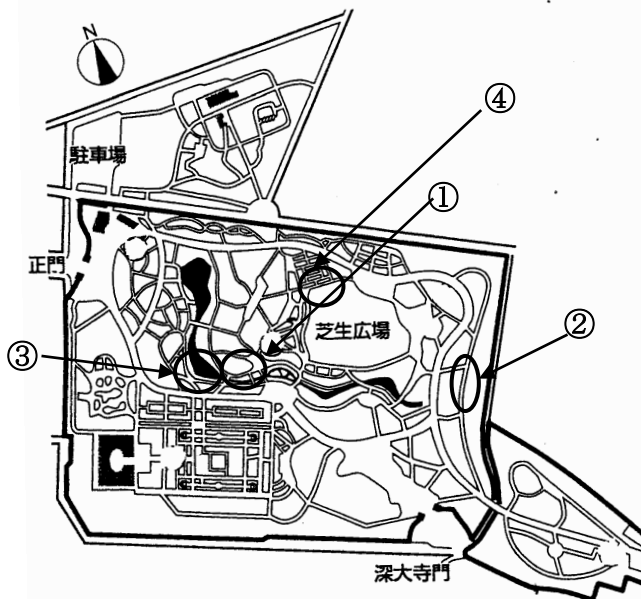


神代花だより

NO. 297

令和2年6月

今月の花



※水生植物園・城山地区の場所は深大寺門にお尋ねください

今月の花	見ごろ予想						図 面 No.
	6月			7月			
	初	中	下	初	中	下	
アジサイ	●●●						

6月、梅雨の季節を迎えます。雨が続きますが植物にとっては恵みの雨。雨の中で映える花が、アジサイとハナショウブです。

アジサイ

アジサイ科アジサイ属 (*Hydrangea* L.) は、世界で40数種あり、東アジアと北アメリカ南東部から南アメリカ中部にいたる地域に分布しています。

花は、両性花の周囲を装飾花が囲む額ブチ咲きと花房全体が装飾花に変化したテマリ咲きのものがあります。

観賞用に栽培されるアジサイは、日本原産のヤマアジサイ、エゾアジサイ、ガクアジサイ、ヒメアジサイの4種類がもとになっています。

ヤマアジサイは、小型で葉は薄く小さく表面に光沢がありません。関東・東海以西の本州、四国、九州、朝鮮半島南部まで分布し、花色、花形の変異に富んだ種です。土が乾かず西日が当たらないところが栽培適地です。

ガクアジサイは、大形で葉は大きく、葉の表面に光沢があります。房総半島や伊豆半島の東岸、伊豆諸島や硫黄列島など比較的限られた範囲の海沿いに分布し栽培は比較的容易です。

ヒメアジサイ・エゾアジサイは澄んだブルーの

色あいが涼しげです。

アジサイの欧州への導入は、英国人植物学者のジョセフ・バンクスが1789年に日本から中国に渡っていたアジサイを英国のキュー王立植物園にもたらしめたのが始まりです。アジサイが欧州で紹介されると「東洋のバラ」ともてはやされました。

欧州に持ちこまれたアジサイは、品種改良が進められ多くの品種が作出されハイドランジアの名前で里帰り。今やこの時期に欠かせない花となりました。

神代植物公園では、ヤマアジサイの品種を中心に130種500株のアジサイをご覧になれます。

ハナショウブ

ハナショウブは、アヤメ科アヤメ属の宿根草でわが国の山野の草原や湿原に生えるノハナショウブ (*Iris ensata* var. *spontanea*) から品種改良されたものです。

江戸時代後期に旗本の松平定朝（通称菖翁）が品種改良に取り組み、多数の品種を作出されました。江戸で作られた江戸系のほか、松阪地方の伊勢系、熊本地方の肥後系など特徴ある花形の系統が作出されています。

神代植物公園では、本園内の展示や水生植物園では群植したものがご覧になれます。

6月の展示

※協賛団体、開花状況の都合等により変更・中止となる場合がございます。

展 示 名	期 間	協 賛 団 体 等	開 催 場 所
花の水彩画展	6 / 2 (火) ~ 6 / 7 (日)	がくりゅう会	植物会館展示室
四季の自然写真展(春)	6 / 2 (火) ~ 6 / 7 (日)	城西フォトクラブ	植物会館ロビー
多摩の水石・盆石展 ー自然との遊びー	6 / 2 (火) ~ 6 / 7 (日)	日本水石会	植物会館展示室
ぎぼうし展	6 / 9 (火) ~ 6 / 14 (日)	日本ぎぼうし協会	屋外展示場
ペゴニア展	6 / 23 (火) ~ 6 / 28 (日)	日本ペゴニア協会 東京支部	植物会館展示室

コロナウイルス対策の為 中止となりました。

新型コロナウイルス感染者が都内で発生していることから、6月中のガイドボランティア活動を休止しております。

休園日

6月	1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)
7月	6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

※ 毎週月曜日は休園日です(月曜日が祝日の場合は開園し、翌日休園)。

このリーフレットの問い合わせは、神代植物公園サービスセンター(電話042-483-2300)

<https://www.tokyo-park.or.jp/jindai/>